

「東日本大震災を踏まえた緊急提言」を受け、現行の高速道路網計画について、災害面からの点検を実施。

- 点検地域** 東海・東南海・南海地震、首都直下地震による被害が想定される関東地方以西(関東、中部、近畿、中国、四国、九州)の高速道路網計画を先行して点検。
- 点検対象** 現行の高速道路ネットワークに沿う主要都市間

点検項目

- 到達困難性(都市間の速達性)** 『都市間が到達しやすいか?』

表定速度 = $\frac{\text{最短道路距離(一番短いルート)の距離}}{\text{最短所要時間(最速ルートの所要時間)}}$
- 耐災害性** 『経路が災害に強いのか?』
 - 直達する高速道路整備 都市間を直達する高速道路の整備状況
(通行止め実績等の高速道路の脆弱性については別途検討)
 - 国道の脆弱性 並行国道の津波浸水想定区間、事前通行規制区間の有無
- 多重性** 『代替路はあるか?』 迂回率 = 代替路※の所要時間 / 最短所要時間
※代替路 : 最短時間経路と重複せず脆弱性がない次点速達経路

- (参考1) 事業の状況** 都市間に関連する高速道路の事業の状況
- (参考2) 災害危険性**
 - 東海地震等による津波・強震想定 東海・東南海・南海地震、首都直下地震による津波または震度6強以上が想定されるリンク
 - 既往の災害 都市間市町村の激甚災害指定実績 (昭和44年～平成22年)
 - 国土の脆弱リンク 阪神淡路大震災後のリスク分析において、交通の寸断による被害が同震災時を上回ると想定されたリンク(駿河、関門、京浜、関ヶ原)(欄外★表記)

「交通システムの信頼性向上に関する調査」(1996国土庁)

「東日本大震災を踏まえた緊急提言」(抜粋)

東日本大震災の被災地の早期復旧・復興とともに、今後の首都直下地震、東海・東南海・南海地震などの大震災が想定される地域の安全を確保するため、速やかに以下の対策を講ずることが必要である。

(3) 戦略的かつ効果的なネットワーク強化が必要
今後の高速道路ネットワークについては、以下の視点で重点化し、戦略的かつ効果的に強化していく必要がある。

[幹線道路ネットワークの弱点解消]
○広域的な幹線道路ネットワークについては、地域の孤立化や多重性の欠如など災害面からの弱点を再点検し、その克服に向けて、ミッシングリンクの解消や隘路区間の改良など効果的な手法を選択し、緊急性の高い箇所から重点的に強化を行う必要がある。

[大震災が想定される地域等の再点検]
○首都直下地震、東海・東南海・南海地震などの大震災が想定される地域を中心に、現在調査中の事業を含め、災害面からの弱点の再点検と、必要な箇所の選択的かつ重点的な強化が必要である。なお、「くしの歯」の「歯」も「歯の根本となる部分」もない地域も存在していることに十分留意する必要がある。

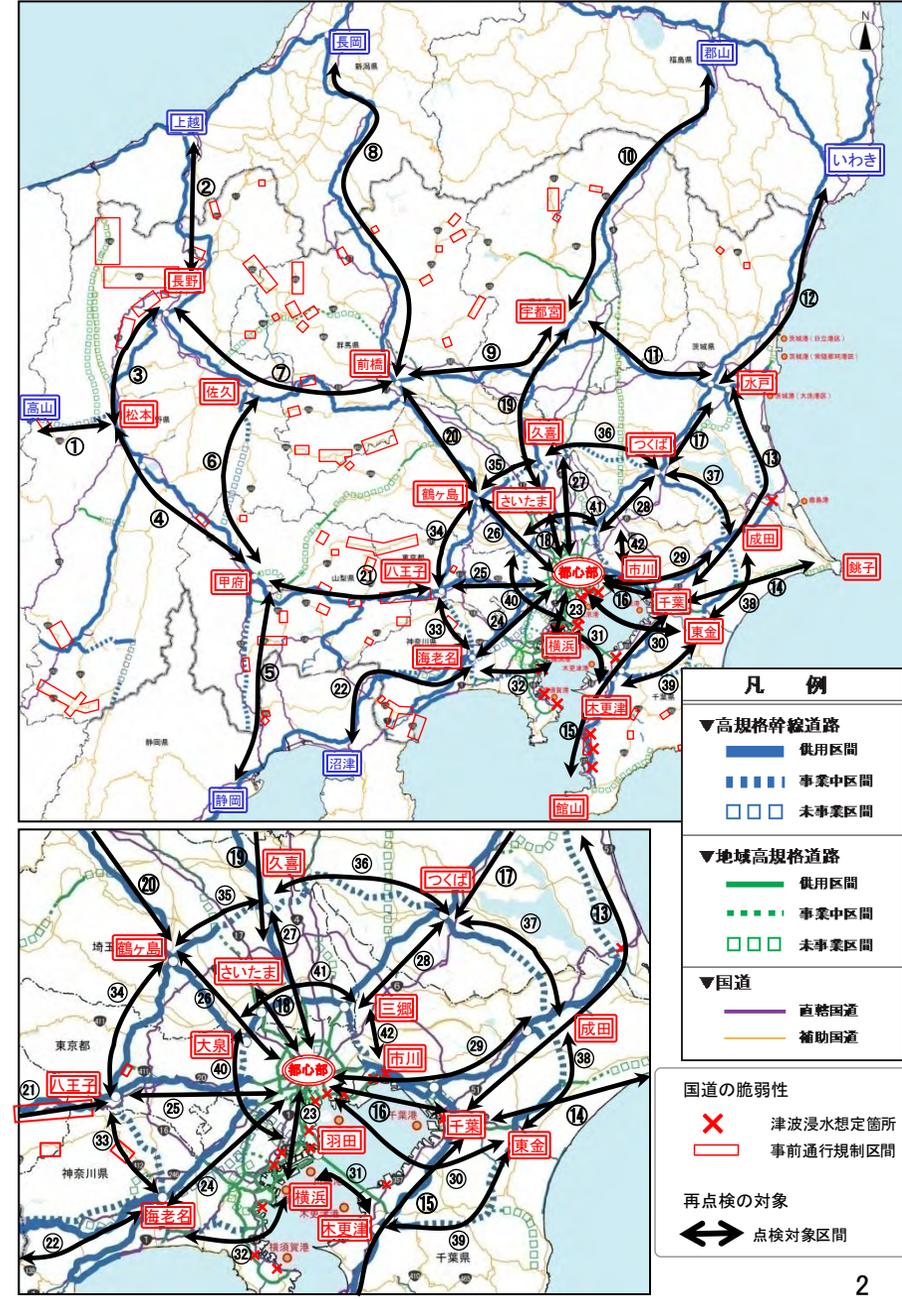
災害面の再点検(案) 関東地方(1/2)

精査中

番号	点検対象 都市間	到達困難性 (都市間の到達性)		耐災害性		多重性		事業の状況			災害危険性								
		概略 延長 (km)	表定速度 (km/h)	所要時間 最短経路	直達する 高速道路 整備	国道の脆弱性 (高速道路未整備区間)		迂回率 (代替路所要時間倍率)	路線名	事業箇所名	状況	東海地震等 による			既往の災害				
						津波 浸水区間	事前通行 規制区間					代替路	津波 想定	強震 想定	豪雨 等	地滑り	地震	火山	融雪 等
1	松本-高山	80	48.3	R158	×		●	長野道 R19 R361	1.6	中部縦貫道 松本~波田 波田~丹生川 丹生川~高山	事業中 -		●						
2	長野-上越	70	52.7	上信越 北陸道	○								●	●					●
3	松本-長野	70	68.2	長野道 R117	○								●						●
4	松本-甲府	100	80.0	長野道 中央道	○								●						
5	甲府-静岡	110	54.6	R358 R139 東名	△ (約3割)		●	中央道 R138 東名	1.2	中部横断道 吉原~増穂	事業中		●	●					
6	佐久-甲府	110	51.8	R141 中央道	×		●	上信越 長野道 中央道	1.6	中部横断道 長坂~八千穂 八千穂~佐久南	事業中		●	●					
7	前橋-長野	130	67.0	関越道 上信越	○								●						●
8	前橋-長岡	160	87.9	関越道	○								●						●
9	宇都宮-前橋	100	69.8	東北道 北関東道 関越道	○								●						
10	宇都宮-那覇	120	75.6	東北道	○								●						
11	水戸-宇都宮	70	62.9	北関東道 R4	○								●						
12	水戸-いわき	100	69.8	常磐道	○								●						
13	千葉-水戸	100	47.0	東関東道 R51	△ (約6割)		●	R16 常磐道	1.1	東関東道 水戸線	事業中		●	●					
14	千葉-銚子	110	51.3	千葉東金 R126 (迂回)	△ (約6割)			東関東道 R124	1.1				●	●					
15	館山-千葉	80	70.0	館山道	△ (約9割)			R128 県道24 R465 R410 R409 R297	2.2	東関東道 館山線	-		●	●	●				
16	都心部-千葉	50	40.1	首都高 東関東道	○								●	●					
17	つくば-水戸	50	59.9	常磐道 R50	○								●	●					
18	都心部-さいたま	20	39.2	首都高	○								●	●					
19	さいたま-宇都宮	90	60.9	首都高 外環 東北道	○								●	●					
20	鶴ヶ島-前橋	70	88.9	関越道	○								●	●					

表定速度

- 60km/h 以上
- 40 ~ 60km/h
- 40km/h 以下



凡例

- ▼高規格幹線道路
 - 供用区間
 - 事業中区間
 - 未事業区間
- ▼地域高規格道路
 - 供用区間
 - 事業中区間
 - 未事業区間
- ▼国道
 - 直轄国道
 - 補助国道

国道の脆弱性

- 津波浸水想定箇所
- 事前通行規制区間

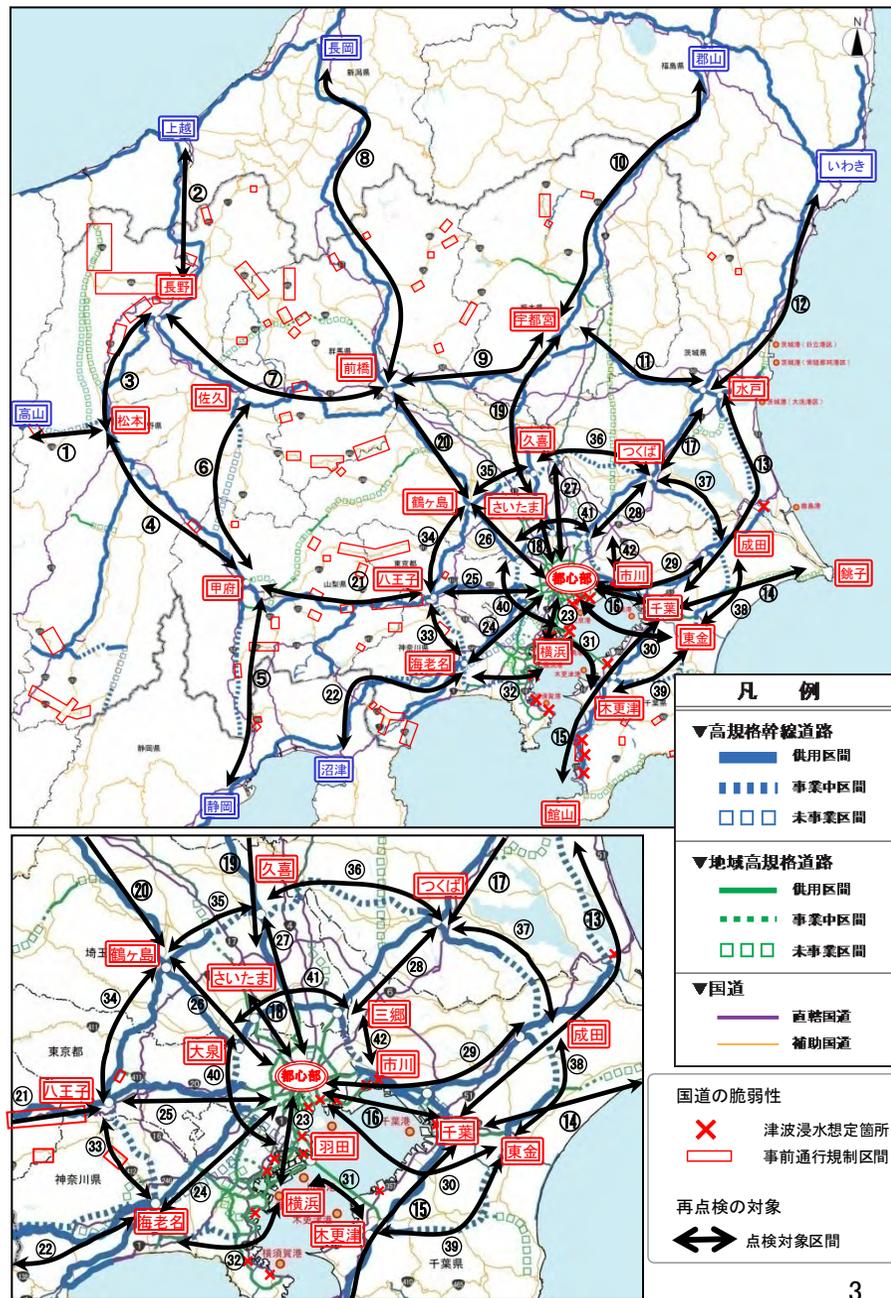
再点検の対象

- 点検対象区間

災害面の再点検(案) 関東地方(2/2)

精査中

番号	点検対象 都市間	到達困難性 (都市間の速達性)		耐災害性		多重性 迂回率 (代替路所要時間倍率)	事業の状況			災害危険性								
		距離 延長 (km)	表定速度 (km/h)	所要時間 最短経路	国道の脆弱性 (高速道路未整備区間)		路線名	事業箇所名	状況	東海地震等 による			既往の災害					
					津波 浸水区間					事前通行 規制区間	津波 想定	強震 想定	豪雨 等	地滑り	地震	火山	融雪 等	
21	八王子-甲府	90	76.4	中央道	○						●	●						
22	海老名-沼津	80	70.5	東名	○			新東名	海老名南~長泉沼津	事業中	●	●	●					
23	都心部-横浜	30	36.8	首都高	○						●	●	●					
24	都心部-海老名	40	59.2	首都高 東名	○						●	●	●					
25	都心部-八王子	40	61.5	首都高 中央道	○						●	●	●					
26	都心部-鶴ヶ島	50	48.3	首都高 都道443 関越道	○						●	●	●					
27	都心部-久喜	50	67.8	首都高 東北道	○						●	●	●					
28	都心部-つくば	70	60.2	首都高 常磐道	○						●	●	●					
29	都心部-成田	70	60.2	首都高 東関東道	○						●	●	●					
30	東金-都心部	80	61.2	首都高 東関東道 千葉東金	○						●	●	●					
31	横浜-木更津	40	52.4	首都高 アライオン	○						●	●	●					
32	海老名-横浜	30	44.0	東名 R16 R1	○			圏央道	釜利谷~海老名	事業中	●	●	●					
33	八王子-海老名	30	28.6	R16 R129	×		R20 県道48 県道51	1.1	圏央道	海老名~八王子	事業中	●	●	●				
34	鶴ヶ島-八王子	40	64.2	圏央道	○						●	●	●					
35	久喜-鶴ヶ島	40	43.9	県道51号 R254 圏央道	△ (約5割)		東北道 外環 関越道	1.1	圏央道	横川北本~久喜白岡	事業中	●	●	●				
36	つくば-久喜	50	50.1	常磐道 外環 東北道 (迂回)	△ (約3割)		R354 R4	1.5	圏央道	久喜白岡~つくば中央	事業中	●	●	●				
37	成田-つくば	60	45.9	R51 R408 圏央道	△ (約7割)		県道79 県道51 R408	1.1	圏央道	稲敷~大泉	事業中	●	●	●				
38	東金-成田	30	36.7	R126 県道62	△ (約5割)		R409 東関東道	1.2	圏央道	大泉~松尾横芝	事業中	●	●	●				
39	木更津-東金	60	64.9	館山道 千葉東金	△ (約2割)		R409 R128	2.2	圏央道	東金~木更津東	事業中	●	●	●				
40	大泉-羽田	30	35.8	外環 首都高 (迂回)	×		都道453 都道311	1.6	外環	大泉~東名	事業中	●	●	●				
41	三郷-大泉	30	77.2	外環	○				外環	東名~海岸線	-	●	●	●				
42	市川-三郷	20	29.7	R14 県道1 R298	×		県道51 R464 県道5	1.7	外環	三郷南~高谷	事業中	●	●	●				



★：阪神淡路大震災後のリスク分析において、交通の寸断による被害が同震災時を上回ると想定されたリンク

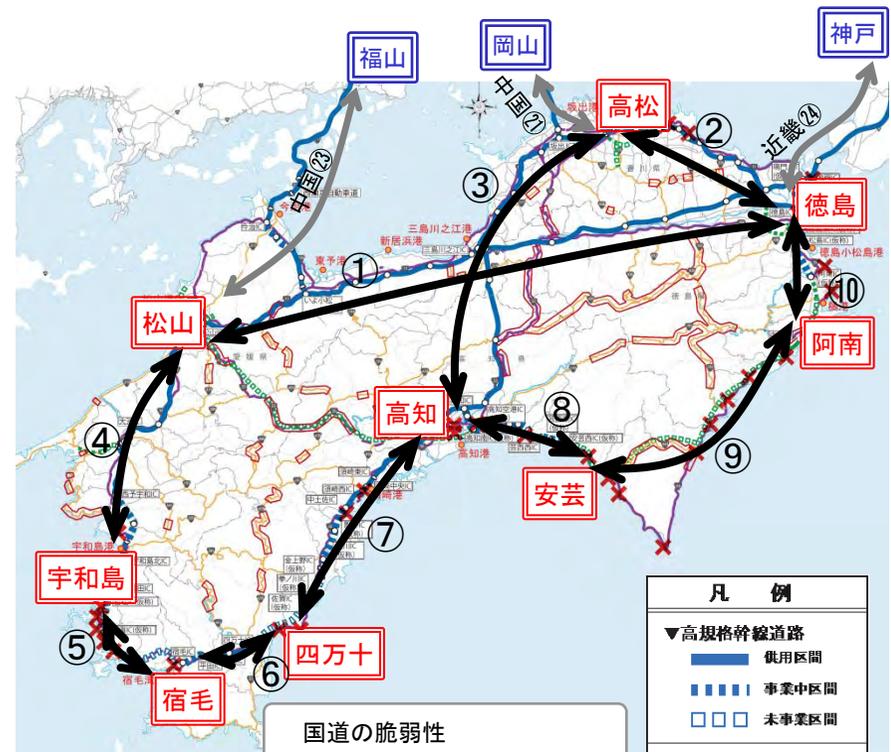
表定速度

60km/h以上
40~60km/h
40km/h以下

災害面の再点検(案) 四国地方

精査中

番号	点検対象 都市間	概略 距離 (km)	到達困難性 (都市間の速達性)		耐災害性			多重性		事業の状況			災害危険性							
			表定速度 (km/h)	所要時間 最短経路	直達する 高速道路 整備	国道の脆弱性 (高速道路未整備区間)		迂回率 (代替路所要時間倍率)	代替路	路線名	事業箇所名	状況	東海地震等 による			既往の災害				
						津波浸水 区間	事前通行 規制区間						津波 想定	強震 想定	豪雨 等	地滑り	地震	火山	融雪 等	
1	松山-徳島	190	74.0	松山道 徳島道	○	/	/	/	/	/	/	●	●	●						
2	徳島-高松	70	59.8	R11 徳島道 高松道	△ (約8割)	●		R192 R197 R320	2.0	四国横断道	鳴門～徳島東	事業中	●	●						
3	高松-高知	130	78.7	高松道 高知道	○	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●				●	
4	松山-宇和島	90	55.6	松山道 R56	△ (約8割)	●		R56 R197 R320	1.7	四国横断道	宇和島北～ 西予宇和	事業中	●	●						
5	宇和島-宿毛	60	46.2	R56	△ (約2割)	●		迂回路 なし	-	四国横断道	宿毛～岩松	-	●	●	●					
6	宿毛-四万十	20	46.9	R56	△ (約6割)			迂回路 なし	-	四国横断道	四万十～宿毛	事業中	●	●	●	●				
7	四万十-高知	110	52.2	R56 高知道 R33	△ (約5割)	●		迂回路 なし	-	四国横断道	須崎新荘～窪川 窪川～金上野 金上野～拳ノ川 拳ノ川～四万十	事業中 - 事業中 -	●	●	●	●				
8	高知-安芸	40	37.9	R55	△ (約1割)	●		迂回路 なし	-	高知東部道	安芸西～高知	事業中	●	●	●					
9	阿南-安芸	130	48.8	R55 R493	△ (約1割)	●	●	迂回路 なし	-	阿南安芸道	阿南市下大野町～ 阿南市内原町 阿南市内原町～ 阿南市福井町 美波町～北川村 奈半利町 安芸市下山 安芸市河野 安芸市河野～ 安芸西	事業中 - - - 事業中 - -	●	●	●					
10	徳島-阿南	20	37.0	R55	×	●		迂回路 なし	-	四国横断道	徳島東～阿南	事業中	●	●	●					



国道の脆弱性

- ✕ 津波浸水想定箇所
- 事前通行規制区間

再点検の対象

↔ 点検対象区間

凡例

- ▼高規格幹線道路
 - 供用区間
 - ▨ 事業中区間
 - 未事業区間
- ▼地域高規格道路
 - 供用区間
 - ▨ 事業中区間
 - 未事業区間
- ▼国道
 - 直轄国道
 - 補助国道

表定速度

- : 60km/h 以上
- : 40 ~ 60km/h
- : 40km/h 以下

災害面の再点検(案) 九州地方

精査中

番号	点検対象都市間	到達困難性(拠点間の到達性)		耐災害性			多重性		事業の状況			災害危険性							
		原標延長(km)	表定速度(km/h)	所要時間 最短経路	直達する 高速道路 整備	国道の脆弱性 (高速道路未整備区間)		迂回率 (代替路所要時間倍率)	路線名	事業箇所名	状況	東海地震等による			既往の災害				
						津波 浸水区間	事前通行 規制区間					津波 想定	強震 想定	高潮 等	地滑り	地震	火山	崩落 等	
1	北九州-福岡	70	65.2	九州道	○							●	●						
2	福岡-唐津	50	53.6	福岡高速 西九州道 R202 二丈浜玉道路	△ (約7割)			R202 西九州道 県道208 R204	2.1	西九州道	今宿道路	事業中							
3	唐津-平戸	60	38.4	R202 R204	×			R204 R202 県道40 R98 県道54	1.1	西九州道	唐津~松浦 松浦~佐々	事業中 -							
4	平戸-佐世保	30	38.5	R204 県道40	△ (約3割)			R204 R202 R05	2.2	西九州道	松浦~佐々	-							
5	佐世保-佐賀	70	50.5	西九州道 長崎道	○														
6	佐賀-長崎	90	63.5	長崎道	○														
7	福岡-熊本	110	73.3	福岡高速 九州道	○														
8	大分-北九州	120	54.3	大分道 東九州道 R10	△ (約6割)	●		九州道 大分道 R10	1.4	東九州道	苅田北九州空港 ~豊津 椎田南~宇佐	事業中 事業中							
9	佐賀-大分	160	76.2	大分道	○														
10	熊本-大分	120	46.0	九州道 大分道 (迂回)	△ (約1割)			R57	1.2										
11	延岡-大分	90	51.2	九州道 R326	△ (約4割)	●	●	R10 東九州道	1.1	東九州道	佐伯~福岡	事業中							
12	熊本-延岡	130	45.6	R57 R325 R218 九州横断道延岡線	△ (約1割)		●	県道30 県道339 R57 R326 R10	1.3	九州横断道 延岡線	高島~矢部 矢部~末市 末市~七折 七折~蔵田 蔵田~北方	事業中 - 事業中 - 事業中							
13	熊本-水俣	90	59.3	九州道 南九州道 R3	△ (約8割)			R266 九州道 R267	1.8	南九州道	芦北~出水	事業中							
14	水俣-薩摩川内	60	43.9	R3	×			R266 R267 R328 県道42	1.2	南九州道	芦北~鶴川内 鶴川内~川内 川内~薩摩川内	事業中 - 事業中							
15	薩摩川内-鹿児島	50	64.9	R3 南九州道	△ (約8割)			県道42 R328 R3	1.7	南九州道	川内~薩摩川内	事業中							
16	熊本-鹿児島	170	75.5	九州道	○														
17	熊本-宮崎	170	76.0	九州道 宮崎道	○														
18	宮崎-延岡	90	50.5	東九州道 R10	△ (約6割)	●		宮崎道 九州道 R218	1.0	東九州道	日向~高嶺	事業中							
19	鹿児島-鹿屋	100	46.2	R3 九州道 東九州道 R504	△ (約8割)			県道16 県道25 九州道 東九州道 R269	1.3	東九州道	志布志~ 曾於弥五郎	事業中							
20	鹿屋-志布志	30	39.0	R220 県道513 県道523	×			R269 県道63 県道523	1.7	東九州道	志布志~ 曾於弥五郎	事業中							
21	志布志-日南	40	44.1	県道63 R220	×	●		県道63 R269 県道33 県道28	2.0	東九州道	日南~志布志	-							
22	日南-宮崎	50	50.5	R222 R220 R10	×	●	●	県道28 宮崎道 R269	1.1	東九州道	清武~日南	事業中							

表定速度

- 60km/h以上
- 40~60km/h
- 40km/h以下

